

ひろば

Vol.126 2013.12.16. 発行
東京工芸大学同窓会

<http://www.t-kougei.gr.jp>
発行人：田沼 武能
〒164-8678
東京都中野区本町 2-9-5
TEL & FAX 03-5371-2732 (事務局)



東京工芸大学
若尾 真一郎 学長

平素より東京工芸大学同窓会の皆様には、本学の教育に多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。本学が常に時代の要請に応え発展を続けることができましたのは、偏に卒業生の皆様の各方面でのご活躍の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、本学は今年で90周年の節目を迎え、次の100周年を目指し、さらに大きく発展を遂げようとしています。現在、芸術学部は写真学科、映像学科、デザイン学科、

インタラクティブメディア学科、アニメーション学科、マンガ学科及びゲーム学科のいずれも大変特色のある7学科を擁しております。6ヶ年計画でスタートした中野キャンパス整備計画は平成26年2月に完了し、4月からは芸術学部全学科の3、4年次生が中野キャンパスに就学することになります。この「メディア芸術の拠点」から、他大学にはない「おもしろい大学」として、日本が世界に誇る文化を情報発信していくことを目指しております。

学生たちは、日々制作活動に取り組んでおりますが、その一方で学生時代にしか経験することができない様々なイベントにも精力的に取り組んでおります。10月下旬には「中野祭」、11月上旬には「工芸祭」と「ロックの学園2013」が開催され、そこには躍動感溢れる多くの学生たちの笑顔がありました。私の目には学生たちのそのような姿が大変頼もしく、輝いて映りました。

これからも学生たちが夢を抱き、将来世界をリードする人材として大きく飛躍できることを強く念願している次第です。

卒業生の皆様には、ぜひ大学に足をお運びいただき大きく発展した母校をご覧くださいますとともに、後輩たちを激励していただければ大変幸いです。



ホームカミングデー



第4回ホームカミングデーが平成25年10月27日に中野キャンパスで行われた。ホームカミングデーは大学の近況に触れ、当時の学友や恩師との再会、交流、親睦を深めるのを目的として、専門学校、短期大学、短期大学部、および芸術学部の卒業生を対象に、大学へ招待するというイベントで、大学主催、同窓会協力の形で行われ今回の参加者は45名であった。

式典の始まる前に参加者は1期・2期工事で完成した学内を見学、前日から行われていた学園祭(中野祭)の展示などを観て、昔を思い出しているようであった。

フォックスタルボット賞の祝賀会などが催されるなか式典が行われた。式典は若尾 真一郎学長の挨拶、同窓生への謝辞、大学の近況報告、校歌斉唱の後、50周年を超えた卒業生29名、25周年となる卒業生6名に学長より学友記が授与された。



学友記
デザインはデザイン学科
谷口広樹教授による



式典終了後、直ちに懇親会会場(昔の学生食堂と同じ位置にあるルネッサンス)に移動、内藤 明学部長(47期)の挨拶、田沼 武能同窓会会長(24期)の乾杯音頭で、会食が始まり、昔話に花を咲かせていたところ、フォックスタルポット賞の祝賀会のため授与式に出席できなかった田沼同窓会会長に、学長から学友記と記念品の授与というサプライズがあり、参加者から盛んな拍手を浴びていた。

会場ではマンガ学科の学生による似顔絵コーナーが設けられ、描いてもらった似顔絵を見ながら、また盛り上がっていた。懇親会は1時間程で終了、その後、同級生同士が新宿へと消えて行った。

記：木村 政夫 (38期)



● 平成26年度(2014年度) 芸術学部入試日程

※詳細は募集要項をご確認ください。

入試区分	試験種類	出願期間 [締切日必着]	試験日	合格発表日	入学手続締切日
センター試験利用入試Ⅰ期	—	1/ 7 (火)～ 1/17 (金)	本学による 個別学力試験なし	2/12 (水)	2/24 (月)
一般入試Ⅰ期	写真学科：【学力】 映像学科：【身体表現力(朗読)+学力】【学力】 デザイン学科：【共通実技+学力】 インタラクティブメディア学科：【学力】 アニメーション学科：【実技】【学力】 ゲーム学科：【企画力+学力】【共通実技+学力】 【プログラム表現+学力】【学力】 マンガ学科：【マンガ創作力+学力】	1/ 7 (火)～ 1/20 (月)	1/28 (火)	2/ 3 (月)	
AO入試Ⅲ期 A日程	—	1/31 (金)～ 2/10 (月)	2/18 (火)	2/21 (金)	3/ 3 (月)
センター試験利用入試Ⅱ期	—	—	本学による 個別学力試験なし		
AO入試Ⅲ期 B日程	—	2/12 (水)～ 2/24 (月)	3/ 4 (火)	3/ 7 (金)	3/17 (月)
センター試験利用入試Ⅲ期	—	—	本学による 個別学力試験なし		
一般入試Ⅱ期	写真学科：【共通実技】 映像学科：【身体表現力(朗読)】 デザイン学科：【共通実技】 インタラクティブメディア学科：【共通実技】 アニメーション学科：【共通実技】 ゲーム学科：【共通実技】 マンガ学科：【共通実技】	2/12 (水)～ 2/26 (水)	3/ 4 (火)	3/ 7 (金)	3/17 (月)
AO入試Ⅲ期 C日程	—	3/ 4 (火)～ 3/12 (水)	3/17 (月)	3/19 (水)	3/26 (水)

*試験場はすべて本学中野キャンパスです。

2013 フォックス・タルボット賞

フォックス・タルボット賞は、写真表現に情熱を傾ける若い写真家の登竜門としての役割の他、国際的視野をもった写真家の育成を推進する目的により、1979年東京工芸大学短期大学部に設けられ、今回で第35回を迎えることになりました。

本賞は、ネガポジプロセスの発明者ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット氏（英・William Henry Fox Talbot 1800-1877）の偉業をたたえ、イギリスのフォックス・タ

ルボット美術館のご協力をいただき、氏の名前を冠した賞となっております。

本年度の応募者は37名、作品数61点でした。

第一席の魏子涵（ギ・スカン）さんは中国からの留学生です。夜の公園で友人にペンライトをもってもらい、共に試行錯誤をしながら1枚の作品を作り上げていく、その時間そのものが作品1枚1枚にたち現れている作品です。

写真学科 准教授：圓井 義典

2013 フォックス・タルボット賞は10月11日に審査が行なわれ、下記の方々が受賞しました。

2013 フォックス・タルボット賞 入賞作品発表

第一席	夜の公園	魏 子 涵	芸術学部写真学科3年
第二席	View	金 眞 鉉	芸術学部インタラクティブメディア学科4年
第三席	私を旅立つ	五 味 航	芸術学部写真学科4年
佳作	妖花	佐 藤 恵 美	芸術学部写真学科3年
佳作	春のまなざし	李 東 雄	芸術学部写真学科4年
佳作	夢様年華	孫 華	芸術学部写真学科4年
佳作	ここから	中 谷 風 花	芸術学部写真学科3年
佳作	サカン・ドラゴン	鈴 木 貞 一	芸術学部写真学科3年
モノクロ賞	あの光の向こうに見えたもの	渡 邊 智 裕	芸術学部写真学科4年

審査委員（敬称略）：田沼武能（委員長）、細江英公、中谷吉隆、立木義浩





第一席 魏 子 涵 芸術学部写真学科3年



第二席
金 眞 鉉



第三席
五 味 航



佳 作
佐 藤 恵 美



佳 作
李 東 雄



佳 作
孫 華



佳 作
中 谷 風 花



佳 作
鈴 木 貞 一



モノクロ賞
渡 邊 智 裕



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2014

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2014」を以下の概要にて開催します。メディアアート教育の集大成である卒業・修了制作作品を一堂に展示し、学内・外に広く公開することで、メディアアーティストとしてのデビューを支援する、大変見応えのある展覧会です。17回目を迎えた今回は、3回目の秋葉原を会場として開催いたします。ぜひご来場下さい。

■開催期間

平成 26 年 2 月 21 日 (金) 14:00 ~ 20:00
 2 月 22 日 (土) 10:00 ~ 20:00
 2 月 23 日 (日) 10:00 ~ 16:00

■開催場所

秋葉原 UDX (東京都千代田区外神田4-14-1)

■交通

JR 東日本「秋葉原」駅 徒歩2分
 東京メトロ銀座線「末広町」駅 徒歩4分
 東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅 徒歩3分

■問い合わせ

東京工芸大学 中野キャンパス学務課
 〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5
 TEL : 03-5371-2674
 URL : <http://www.t-kougei.ac.jp/>

同窓会支部だより

栃木県支部



東京工芸大学同窓会 栃木県支部総会
於 東武ホテルグランディ



平成 25 年度の支部総会を 8 月 26 日、宇都宮東武ホテルグランディにて開催しました。同窓会より、奥田昇副会長、畑鐵彦専務理事をお迎えし、53 期の加藤真弓氏の軽妙なる司会進行でスタート。小生の挨拶に始まり、奥田氏からご講演を頂き、畑氏には、工芸大学の近況報告を頂きました。また、田沼武能会長よりお祝いを頂き恐縮しております。

奥田氏には、スタジオでの営業写真等の人物撮影の現況や授業風景等詳細な講演。畑氏には、中野キャンパスの校舎の詳細な説明及び建設進行状況をスライドにての報告を頂きました。

31 期の真貝宏先輩に記念品贈呈し謝辞を頂き、32 期の大内文夫先輩の乾杯の発声で懇親会へと進みました。会場では現在の工芸大学の素晴らしさに話が弾み、また思い出の話を花が咲き、時間の経過の早かったこと。

出席者全員からの近況報告等があり、参加者全員の記念写真と次回の開催を確認して閉会しました。

今回の記念スナップは、45 期の山中美光氏に担当してもらいました。

東京工芸大学同窓会栃木県支部長 細谷 治男 (43 期)

SWV(写大ワンダーフォーゲル部)が50周年!!



SWV50 周年

写大ワンダーフォーゲル部は、2、3年の同好会のち、昭和 38 年に学友会の正式なクラブと承認されて 50 周年を迎えました。3 年後には写大ワンゲル O.B. 会が創設され、OB 会は学友会が無くなるまで現役員員の活動に同行、指導に当たってくれました。また、自らの活動としては、毎年「SWV 夏の集い」と「SWV 忘年会」を開き、会員が集まっております。「SWV 夏の集い」は 20 ~ 30 年前までは家族での参加者が多く、50 名を越し、宿がいっぱいになるほどでした。最近では子供たちが成長し、現在は会員、夫婦での参加になっております。数年後には、孫を連れてくると



新潟県支部

東京工芸大学同窓会 第44回新潟県支部総会
於 瓢亭・吉乃川株式会社

平成 25 年 8 月 30 日、長岡で支部総会を開催しました。最初に長岡駅前に集合し、創業が 400 年も前という大変歴史のある日本酒の蔵元吉乃川に行き、酒蔵資料館・瓢亭を見学。案内人から説明を聞いた後、色々なお酒を試飲しました。ここの伏流水は少し甘さがあり美味しかったです。

その後、支部総会会場へ移動し、同窓会本部より畑鐵彦専務理事、糸賀成永常務理事をお迎えし、ご挨拶を頂いて開式。会務及び会計の報告をし、来年は新潟市で開催する

ことが決まりました。

総会終了後、畑氏より「絵画に於ける描写性」の講座をして頂き、中々見られない貴重な資料を見ることが出来ました。繊細な鉛筆やペンのタッチで、すばらしい作品でした。

懇親会は駅前の会場で開催し、親睦を深めました。出席者 12 名。

東京工芸大学同窓会新潟県支部長 小林 俊郎 (44 期)



石川県支部

東京工芸大学同窓会 石川県支部総会 於 西茶屋検番

平成 25 年 8 月 6 日に東京工芸大学同窓会石川県支部総会ならびに懇親会が、近岡支部長のご紹介のもと金沢市に 3ヶ所ある茶屋街 (にし・ひがし・主計町) の 1つである西茶屋検番 (にし茶屋街の芸妓衆の稽古場兼管理事務所) にて開催されました。

出席者 8 名という少ない人数ながらも、金沢らしい長い歴史のある伝統芸能、にしの芸妓さんの踊りを見ながらの懇親会で、楽しいひとときを過ごし、盛会となりました。

東京工芸大学同窓会石川県支部 記

張り切っておりました。このように毎年 2 回の集まりが続いているのも珍しい会です。

これはひとえに山本誠一 (41 期 8 年前没) 君の大変なご苦労があったからです。その後、山本正子夫人 (41 期) を中心に会員全員が OB 会を盛り上げて、現在に至っております。「あと 50 年はみんなで頑張ろうと言って誓い合っておりました」。この元気であれば SWV OB 会の将来も安泰でしょう

記：木村 政夫 (38 期)



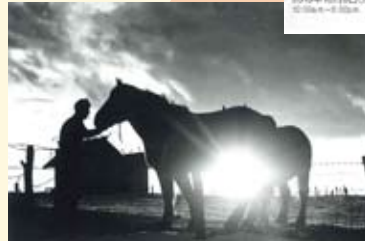
SWV25 周年



SWV2013 夏



写真展「よそおい」
「写大ギャラリーコレクション」
 2013年11月17日(日)～12月25日(水)
 写大ギャラリー
 中野区本町 2-4-7 芸術情報館 2F



中谷吉隆作品展 - 1966～1975 - 「道東」
 2013年10月8日(火)～11月4日(月)
 JCI フォトサロン
 千代田区一番町 25 番地 JCI ビル 1 階
 中谷 吉隆 (32 期)



森のポケット
えんどうゆりこ個展
 2013年11月18日(月)
 ～11月23日(土)
 ギャラリーハウス マヤ
 港区北青山 2-10-26
 遠藤ゆりこ (86 期)

● 広報委員会からのお願い ●

前号でひろば不着会員様の移転先等の情報提供をお願い致しましたところ、返信葉書により 113 件のご連絡をいただき 74 名様の新住所が判明致しました。またこの間に同窓会ホームページへも 19 件の〔住所・勤務先・改姓など変更届〕をいただいております。これらの方々には本号から「ひろば」がお届け出来る様になりました。皆様のご協力に広報委員会、名簿委員会一同感謝申し上げます。

「ひろば」および「同窓会ホームページ」では会員様による支部会、同期会、写真展、作品展、刊行物などの情報をお待ち申し上げております。紹介文と共にスナップ、案内葉書、フライヤー等をお送りくださいませ。「ひろばのページ」に掲載させていただきます。

訃報 (敬称略)

- 根 岸 英 一 (第20期・写真芸術科卒)
- 石 川 芳 徳 (第27期・写真技術科卒)
- 加 藤 孟 (第29期・写真技術科卒)
- 谷 口 全 (第29期・写真技術科卒)
- 岡 野 尚 夫 (第29期・写真工業科卒)
- 中 山 隆 雄 (第31期・写真技術科卒)
- 白 木 進 治 (第31期・写真工業科卒)
- 滋 野 正 彦 (第32期・写真技術科卒)
- 鶴 貝 達 彦 (第32期・写真工業科卒)
- 大 窪 清 (第33期・写真工業科卒)
- 伏木田 孟 (第35期・写真技術科卒)
- 岩 田 正 (第35期・写真工業科卒)
- 六戸(豊嶋)紀子 (第36期・写真技術科卒)
- 鈴 木 斐 夫 (第37期・写真工業科卒)
- 森 下 美 樹 (第38期・写真技術科卒)
- 島 田 統 太 (第38期・写真工業科卒)
- 長谷川 清 (第38期・写真工業科卒)
- 細 村 公 彦 (第38期・写真工業科卒)
- 丸 田 靖 夫 (第38期・写真工業科卒)
- 沼 田 勉 (第40期・写真印刷科卒)
- 樋 口 智 希 (第54期・写真技術科卒)

編集後記

近ごろ、食品の偽装、産地偽装、消費期限切れ隠しが頻繁に起きている。

ホテル、旅館なども、メニューの食材を偽り、何を食べさせられているかわかったものではない。中国から輸入された冷凍食品に高濃度の農薬が含まれていたり、メラミン汚染問題、その巻き添えで、原材料を使った食品メーカーの回収騒動、事故米、汚染米が食用として流通したり、挙げればキリがない「食の問題続出」である。消費者は「またか、いい加減にしろ」唖然とせざるを得ない。食は命であるといわれるだけに、最も身近で重要なこととして、認識しなければならぬ。食品自給率 39%と低い日本国民から、自給率を上げて安心して食べられるように大きな声があがらないのはなぜか、(廃棄食品は約 1,100 万 t)「食の見直し」について各家庭でも一度語り合うことは意味のある事ではないでしょうか。

広報委員 糸賀 成永 (56 期)